校内研修「道徳科の授業づくり」のミニ研修コンテンツ活用事例

１　読み物教材　小学校中学年①「雨のバス停留所で」

２　参　加　者　小学校教職員14名

３　研修形態　グループ（１グループ３～４人）

□　コンテンツを活用した際の研修の成果など

|  |  |
| --- | --- |
| ①　演習で出された中心発問（○）  設定の理由（・） | ○　お母さんは、なぜ何も言わないままでいるのだろう。  ・お母さんが無言で、何かを考えさせようとしている点と、よし子さんに言いたかったことは何かを考えさせたいため。 |
| ②　受講者の声（○） | ○　人間理解や他者理解について知ることができるよい機会となった。  ○　課題設定する際、説明の内容に合わせた課題を設定すると、設定した課題について考えながら受講することができるのでよい。  ○　分かりやすいスライドで、道徳科の授業について考えることができた。 |
| ③　成　果（○） | ○　短い時間ではあったが、道徳科について考え、他の先生とも交流できてよかった。  ○　スライドの内容が多いように感じたが、内容が詳細であることと、スライドの説明もあったのでよかった。 |
| ④　課　題（●）  改善策（・） | ●　「個人の課題」を出し、交流する時間があるとよい。  ・道徳について研修する機会は各学校で設けられているので、このようなコンテンツを使った研修を計画的に位置付けることで、研修時間の確保や研修内容の充実を図ることができると考えられる。 |

□　校内研修の様子

